

『日本転倒予防学会誌』投稿規程

1. 雑誌の名称は和文名「日本転倒予防学会誌」、英文名“Japanese Journal of Fall Prevention”とする。略誌名は和文名「日転倒予防学会誌」、英文名「Jpn J Fall Prev : JJFP」とする。冊子版 (ISSN2188-5702) とオンライン版 (ISSN2188-5710) の2つの形態で出版する。オンライン版は科学技術情報発信・流通総合システム (J-stage : <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>) にて公開される。第8巻より、冊子版は廃止し、オンライン版へ移行し、一般社団法人日本転倒予防学会のホームページに掲載される。
2. 本誌は、一般社団法人日本転倒予防学会が発刊する。
3. 本誌は、年に2回以上発行する。オンライン版へ移行した第8巻以降は、受理論文ごとにホームページに掲載し、毎年3月に通巻として再掲載する。
4. 本誌には、転倒予防に関わる保健、医療、福祉、工学、教育、スポーツ等の領域・分野の総説、論説、原著、報告等を掲載する。

論文の種類	内 容	最大文字数
総 説	転倒予防に関する総括、文献解題 (システムティック・レビューやナラティブ・レビュー)	1ページあたり、日本語1,600文字で15枚以内
原 著	転倒予防に関して新しく開発した手法、発見した知見等の論文	1ページあたり、日本語1,600文字で15枚以内
報 告	転倒予防に関する論文、ケースレポート、フィールドレポート	1ページあたり、日本語1,600文字で9枚以内
その他	転倒予防に関して参考となる特集、資料や書評、論文の紹介など	1ページあたり、日本語1,600文字で9枚以内

ただし、「その他」の原稿は、原則として編集委員会の企画により執筆依頼をした論文とする。

5. 本誌への論文投稿は、一般社団法人日本転倒予防学会の会員に限り、行うことができる。ただし、第1著者は会員とするが、第2著者以降は会員の有無を問わない。第2著者以降の共著者には、必ず承諾(署名)を得なければならない。
6. 投稿された論文は、専門領域に応じて選ばれた査読員による審査の後、原稿の採否を編集委員会が決定する。
7. 論文の執筆にあたっては、「執筆要項」を参照すること。
8. 論文は随時受け付ける。論文の受付の日付は、「一般社団法人日本転倒予防学会」事務局から、『日本転倒予防学会誌』編集委員会に送付した日とする。
9. 論文の受理の日付は、審査の後、掲載を決定した日とする。
10. 論文を投稿する場合は、「一般社団法人日本転倒予防学会」Webサイト (<http://www.tentouyobou.jp/senmonka/jjfp.html>) にある各種チェックリスト、投稿承諾書(共著者)に必要な事項を記入し、オリジナルでない図表の転載許諾書を添え、原稿等とあわせて、同じウェブサイト上の「投稿用フォーム」より、入力・送信してください。

問い合わせ先

〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋3-4-10飯田橋エルシスビル
TEL : 03-3261-6598 FAX : 03-3261-1988
E-mail さくら工芸社 : sakura@sakura-kougeisha.co.jp
阿部尚子 : naokoabedn@gmail.com

11. 著者校正は原則として1度行う。なお、掲載にあたり、編集者の責任で投稿規程に従って修正する場合がある。
12. 修正後再投稿の論文は1か月以内に再投稿すること。それを過ぎた場合は新規投稿として扱われる。
13. 投稿論文は、他誌に投稿中でない未発表のものに限る。また、法令及び研究・投稿倫理等を順守したものとする。
14. 本誌に掲載された論文の著作権は、本学会に帰属する。著者自身が自分の論文を全文または一部を複製・転載の形で非営利・教育研究目的に利用する場合はこれを妨げない。著者以外からの掲載論文の引用・転載は学会及び著者の許可を得ること。なお、その利用に際してはその著作物が本学会発行誌に掲載されたものであることを明記するとともに、事務局に報告しなければならない。
15. 本規程の改定は、必要に応じて編集委員会が行う。

2014年 4月 1日制定
2014年 6月 10日改定
2015年 3月 10日改定
2019年 10月 5日改定
2024年 3月 17日改定